

日明貿易と東アジアの交流

名前 _____

_____ 月 _____ 日

今日の問い

室町時代の日本は、明や朝鮮、琉球・蝦夷地とどのように交流したのだろう。

左の問いに答えるつもりで、右のノートの下線に語句を書こう。最後に「まとめ」で今日の問いに答えよう。

問い・キーワード

ノート 下線に語句を書こう

1 日本は中国・朝鮮とどのように交流したか。

倭寇・勘合・朝鮮

明は¹ 倭寇 の取りしまりを求め、足利義満は、² 勘合 を用いた
³ 日明貿易 を始めた。1392年、⁴ 李成桂 が高麗をほろぼして朝鮮を建国
した。朝鮮では15世紀中ごろに独自の文字 ⁵ ハングル がつくられた。

2 琉球や蝦夷地では、どんな交流があったか。

中継貿易・アイヌ民族

1429年、⁶ 尚氏 が沖縄島を統一して ⁷ 琉球王国 を建て、首里を中心に
⁸ 中継貿易 で栄えた。蝦夷地に住む ⁹ アイヌ民族 は和人と交易したが、
1457年に ¹⁰ コシャマインの戦い が起こった。

年表 — この単元のできごと

1368

明が建国される

1392

李成桂が朝鮮を建国する

1404

日明貿易が始まる

1429

尚氏が琉球王国を建てる

1457

コシャマインの戦いが起こる

まとめ

今日の問いに答えよう。「勘合」「中継貿易」の2語を使って、2文で書きなさい。

(例)足利義満は倭寇を取りしまり、勘合を用いた日明貿易を始めた。琉球王国は明や日本、東南アジアを結ぶ中継貿易で栄え、蝦夷地のアイヌ民族は和人と交易した。

☐ 日明貿易のしくみを説明できる☐ 朝鮮の建国とハングルがわかる☐ 琉球王国とアイヌ民族を言える

できた

/ 10

chiritsumo-drill.com
ほかのプリントは [こちら](#)

ちりつもドリル

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

1 / 1

G7-REKI-NICHIMIN-NOTE-01-A